

梅サロ

ナルクの理念

自立・奉仕・助け合い・生きがい

ナルク東神戸・会報 第 81 号

平成 26 年 6 月 10 日 発行

事務所 658-0014

神戸市東灘区北青木 2-6-12-101

TEL・FAX 078-766-8769

E-mail: nalc128plum@kcc.zaq.ne.jp

< 設立 20 周年記念行事に出席して >

堤 信也

正直、今回は強いインパクトを受けました。メイン会場の仙台・電力ホールが全国各地からの 1300 人のナルク会員で埋め尽くされたことや、各行事内容の迫力もさることながら、全体を通してにじみ出てくるナルクの本質的理念に強い共感を覚えたのです。そしてその基本理念にズレることなく、易きに流れず実践して来られたいくつかの拠点の実績をまのあたりにして、私たちも基本に立ち返って強い気持ちで実践に励まねばならないと思った次第です。では、そのナルクの本質的理念とは？ 人に喜ばれることをし、それにやりがいと喜びを感じ、充実した健康な人生を全うすること、ではないでしょうか。6 月 14 日の総会では、この理念について語り合いました。

H26 年 6 月～7 月行事のご案内

H26 年 6 月～7 月に多彩な楽しい行事が予定されています。会員以外の方もお誘い下さい。

| 月 | 日 | 時間 | 内容 | 場所 |
|---------|------------|---------------|--------------------|-----------------|
| 6 月 | 12 日(木) | 10 時～ | 第 5 回運営委員会 | ナルク東神戸事務所 |
| | | 13 時 30 分～ | 梅カフェ & ミニ学ぼう会 | |
| | 14 日(土) | 11 時～15 時 | 平成 26 年度 総会(4 頁参照) | ドンク |
| | 21 日(土) | 10 時 30 分～ | 第 6 回運営委員会 | ナルク東神戸事務所 |
| | | 13 時 30 分～ | 梅カフェ & ミニ学ぼう会 | |
| | 23 日(月) | 13 時 30 分～ | お楽しみ会 (JKB - 6) | サンライフ魚崎 |
| | 26 日(木) | 13 時 30 分～ | 同好会 カラオケ | コートダジュール |
| 27 日(金) | 11 時～ | 恒例・納涼祭 | サンライフ魚崎 | |
| 29 日(日) | 10 時 45 分 | ちょこっ歩 (4 頁参照) | 神戸六甲森林公園 | |
| 7 月 | 11 日(金) | 10 時～ | 第 7 回運営委員会 | ナルク東神戸事務所 |
| | | 13 時 30 分～ | 梅カフェ & ミニ学ぼう会 | |
| | 20 日(日) | 13 時 30 分～ | お楽しみ会 | 陽光苑 |
| | 25 日(金) | 10 時～ | 第 8 回運営委員会 | ナルク東神戸事務所 |
| | | 13 時 30 分～ | 梅カフェ & ミニ学ぼう会 | |
| | 26 日(土) | | 志賀花火大会(近江舞子浜) | マイ湖クラブ(詳細案内は別途) |
| 28 日(月) | 13 時 30 分～ | 同好会 カラオケ | コートダジュール | |
| 30 日(水) | 13 時 30 分～ | お楽しみ会 | サンライフ魚崎 | |

< 設立 20 周年記念行事参加レポート >

福島・二本松農園での林檎摘果作業体験

梅崎美津江

25 日 12 時過ぎ JR 福島駅に集合、バスで飯坂温泉へ、そこで荷物を置いて作業着(赤いナルクエプロン)に着替え、二本松農園へ。私は生まれて初めて林檎の木と、梅の実大の薄緑の林檎を見た。(富士林檎との事)枝先に 4~5 個付いた真ん中の比較的大きな実だけを残しあとの実を摘み取る作業を教わり、皆、無言で手早く、届かない所を残すのみにして、数十本の木の摘果作業を終えた。多分、初めてで最後の体験だろうと思った。あの甘くて美味しい林檎は、温かな人の手で育まれた証だと、今後一段と愛しく林檎を噛みしめようと思った。



< 赤いエプロンで摘果の東神戸一同 >

飯坂温泉での講演会・交流会に参加して

津田良香

5 月 25 日、福島・二本松農園での林檎摘果作業体験のあと、ナルク各拠点(大阪北・枚方・市川・京都・東神戸)の会員約 120 名が飯坂温泉・祭屋湯佐衛門の広間に集合、講演会が開催されました。講師は浪江町長はじめ地元の要人で、悪夢の大震災から 3 年余の今も、復興は遅々として進まず、仮設住宅の苦難・風評被害などまだまだ大変な現状を生々の声で訴えられ、実情をもっと知って欲しいとの被災地の人々の心の叫びに胸が重苦しく切なくなりました。でも、「ナルクの人々が今までも色々支援して下さい、また実態を肌で感じる為に来て下さったことに深く感謝します」とのお言葉がありました。そのあと、同じ大広間で 120 人の大夕食交流会となりましたが、席順は籤で決められたので色々な拠点の方との交流が深まり非常に有意義でした。



< 百人超の宴会で飯坂温泉にも潤いが >

定時総会と 20 周年記念パーティーに参加して

八代光彦

26 日 AM 電力ホールで開催された総会で採択された今後のNALCのあり方、そして更なる発展のために行動を起こすことを確認し合えたことは有意義であった。そのあとシンポジウム・交流会と続き、交流会では 2 番目に登場の J & B コーラスで堤さん中谷さんたちの男声が響いていた。メトロポリタンホテルでの記念パーティーは 600 名の会員参加のもと、仙台市長を迎えて盛大に開催された。来賓の方々のご挨拶の後、彩よく並べられた料理の数々を肴に、様々なアルコールで咽喉を潤しながらテーブルを回って、参加者との親睦を深め合うことが出来た。化粧まわし姿の高畑会長の相撲甚句を〆に盛会裡に終了した。



< 電力ホールに 1300 人が集う >

被災地訪問半日コースに参加して

八代光彦

最終日は、堤さん、中谷さんと半日コースに参加した。最初は荒浜地区。震災当日 320 人の児童・住民が荒浜小学校の 3 階以上に避難し、約 1 日掛かりでヘリコプター等で全員無事に救出されたものの、現在は一軒の人家もなく、ただ小学校の建物だけが広大な荒野のなかにポツンと残っている。次は閉上(ユリアゲ)地区で、ここは住民の 5 人に 1 人を大津波で失う悲劇を味わった。高さ数メートルの小さな日和山には祠が再建され、辺り一面、家の礎のみが残されていた。ガレキが取り除かれた荒涼とした大地の一角に立ち周りを見渡すと、改めて自然の驚異と人間の無力さを感じた。



< 堂々たる化粧まわし姿の高畑会長 >

被災地訪問 1 日コースに参加して

正井美那子

どうして裏山に逃げなかったのだろう、これが大川小学校を訪れたときの第一印象でした。裏山は、学校の「近くにあった」というよりは「隣接していた」という感じだったのです。今年の 1 月 17 日に東遊園地に行くと自然と涙が出てきましたが、ここ大川小学校でも同じでした・・・。

< 陽光苑でのお楽しみ会 >

山崎千恵子

最高齢会員の執行さんがお世話になっている芦屋・陽光苑のご依頼で歌の好きな 4 人(中谷・堤・上阪・山崎)が 5 月 18 日に陽光苑デイサービスの部屋でお楽しみ会を開催、4 人がそれぞれ抒情歌を 2 曲ずつ歌い、最後にみんなで大合唱、「楽しかったわ、また来て頂戴ね」との声をかけて頂き、やってよかったね、と喜びあいました。



< 陽光苑で歌う 4 人 >

< 第38回お楽しみ会 > 梅崎美津江

5月8日の出演は、「アンサンブルまどか」の皆さんです。ディサービスにお越しの利用者様方、「今日はどんな事して貰えるんやらか？」と、わくわくとした面持ちでお待ちかねでした。しずしずと舞台へ、にこやかに「アンサンブルまどか」の皆さんの登場です！歌が静かに始まりました。さくら、さくら...さあ、利用者様方の目が輝きました！皆様ご存知の歌に、大きく口を開けて一緒に歌って下さる方、黙って体を左右に揺すられる方、手拍子で音頭を取られる等、私達の間も楽しませて下さいました。歌も、花かげ、花、と続き、春を存分に感じさせて頂きました。特に「すみれの花咲く頃」大合唱で、気持ちが当時に戻られていました。私達も嬉しく心弾ませたひと時でした。後のアンコールも宝塚歌劇、生誕100年と云うので、(すみれの花咲く頃)でした。皆様お疲れ様でした。



< 美声で歌われるアンサンブルまどかの皆さん >

< 今回の「ちょこっ歩」はゴンドラに乗りました！ >

田所克之

5月11日(日)、12名のメンバーが集まり、神戸布引ハーブ園に行ってきました。先ずはシャレた赤いロープウェイで頂上まで。途中、真下にハーブ園の温室や布引貯水池(五本松ダム)が見え、ある家族連れのお子さんは「ここは何と大きなところなのだろう」と目を丸くしていました。頂上ではレストラン「ハーブダイニング」(30種類のハーブ料理のバイキング)と、屋外の「ハーブマルシェ」(今月半ばまでの週末限定の営業でした。チキンのハーブ焼きを目の前で焼いていましたヨ)で食べるグループに分かれて食事をしました。素晴らしい眺め、おいしいハーブ料理(と、うまいワイン)を堪能したあとは、みんなでハーブテラス&温室までの移動です。体調に合わせてゴンドラに揺られて大阪湾と市内の眺望を眺めながら向かう人、新緑や花を愛でながら、ぼてぼてと歩く人に別れての移動です。園路では時折道にハーブの香りが漂っていたり、蝶々が待っていたり、記念撮影をしたり、そしてガーデンテラスの足湯で疲れをとったりと、ポカポカ陽気に恵まれ、楽しい1日を過ごす事ができました。中腹の「風の丘」駅へ出たところで、ロープウェイで下山する人と、歩いて布引の滝を見て帰るグループに分かれ、解散しました。私は後者でしたが、たくさんの虫たちの出会いながら重要文化財の五本松ダムを経て雄滝、夫婦滝、鼓ヶ滝、雌滝の瀑音を耳に新神戸駅まで降りました。4月からちょっとバタバタしていましたが、今日は皆さんと話が出来た上に、風薫る山の空気を満喫でき、良いリフレッシュになりました。企画担当して下さいました畑野さん梅崎さん有難うございました。



< 第39回お楽しみ会 > 水野知子

5月30日サンライフ魚崎でのお楽しみ会は門岡さんと芦屋拠点・正本さんの共演の「お琴」でした。門岡さんは低音の響く大きな17弦のお琴で演奏されました。また中谷さんがお琴の伴奏で歌われたのも初めてで、これも聞かせどころでした。歌は花かげ、波浮の港、出船、と続き、さらに会場の方と一緒に荒城の月、花嫁人形でした久しぶりのお琴の音色にアンコールの拍手が起り再度、荒城の月で締められました。良い音色を聴かせて頂きありがとうございました。お世話頂いた皆さんお疲れ様でした。



< 17弦・13絃のお琴と歌の共演は初めて >

< 写真クラブコーナー >

今月は時節柄だんじりが選ばれました



梅崎美津江

第8回 定例総会

おしらせ

ちょこっ歩

開催日：平成 26 年 6 月 1 4 日（土）
 時間：10 時 30 分 受付
 11 時 00 分～12 時 00 分 総会
 12 時 10 分～12 時 50 分 講話
 13 時 00 分～14 時 30 分 豪華昼食
 場所：レストラン「シェ・ドンク」3階
 講師：溝根 拓氏 アガ-ラ マネ-ジャー
 会費：1,500 円
 総会資料は当日お渡しします。
 ・ ・ 皆様多数ご参加下さい。 ・ ・


6 月梅雨晴れの後は初夏、森の中の
 開催日：6 月 29 日（日） あじさい散策
 行先：神戸六甲森林植物園
 集合時間：10 時 45 分
 集合場所：ミト神戸 1F バスタ ミル
 25 系統停留所（11 時発）
 入園料：300 円・65 歳以上（証明提示）無料
 弁当・飲み物ご持参下さい。
 ・ ・ ・ 皆さまと一緒に行きましょう ・ ・ ・



6 月 同好会

< HP 勉強会 >
 日時：6 月 21 日（土） 13 時 30 分～
 場所：ナルク東神戸事務所
 内容：梅カフェ & HP 勉強会
 世話人：八代・佐々木

< カラオケ >
 日時：6 月 26 日（木）13 時 30～
 場所：コートダジュール
 費用：ワンドリンク+歌い放題 約 1,000 円
 世話人：辻川 光夫

 写真クラブより
 早くも写真クラブも 3 ヶ月を迎え、
 一つつつですが、整いつつあります。さて、
 クラブサロンを 6 月 21 日の運営委員会の後
 13:00 より行います。会員は元よりどなたで
 も興味をお持ちの方ご参加下さい。
 梅崎、八代。

～ お楽しみ会 ～
 … 熟年男性のコーラスをお楽しみしましょう …
 日時：6 月 23 日（月）13:30～
 内容：JKB - 6 男性コーラス
 場所：サンライフ魚崎
 … 皆様ふるってご参加お願いします。 …

事務局 便り

時間預託活動・奉仕活動実績報告(人数は実績)
 H26 年 4 月

| 項目 | 活動内容 | 活動時間 | 人数 | 合計 |
|--------|-------|------|----|-----------|
| 時間預託活動 | 提供活動 | 68 | 18 | 94 時間 |
| | 事務所当番 | 22 | 9 | |
| | 講師 | 6 | 3 | |
| | 点数利用 | 2 | 1 | |
| 奉仕活動 | 福祉 | 99 | 22 | 170 時間 |
| | ナルク活動 | 71 | 13 | |

会員数
 H26.5 月末現在

| 区 | 世帯数 | 会員数 |
|-------|-----|-----|
| 東灘 | 46 | 69 |
| 灘 | 13 | 21 |
| 中央 | 17 | 25 |
| 3 区以外 | 27 | 37 |
| 合計 | 103 | 152 |

編集後記: 電力ホールのロビーで、本部の方々が“ナルク回想”という冊子を販売しておられました。勧められるままに買わせて戴き、内容を拝見したところ、高畑会長が 20 年間 “ナルク紙” に連載されてきた“喜々快々”が集約された冊子でした。読むほどに会長の全国の拠点を愛し思いやる親心がひしひしと感じられました。急逝された拠点代表を悼み、良い活動を称え、活動が滞る拠点を励まし、そしてナルク本来のボランティアを常々強く求めておられます。このようなリーダーを戴くナルクは本当に幸せで、私たちもお応えすべく頑張らねばと強く思いました。“ナルク回想”は事務所に数冊ありますので、皆さん是非じっくりお読みください。 **堤 信也**